令和5年度第2回さぬき市行財政改革推進委員会 会議要旨

開催日時	令和5年12月26日(火)午前10時00分~午前12時10分
場所	さぬき市役所3階 301 会議室
出席者	[委 員] 計6名 長山委員(会長)、木村(イ)委員(副会長)、池田委員、川田委員、 木村(英)委員、森永委員 [事務局] 計5名 向井審議監 総務部:間嶋部長 総務部政策課:多田課長、多田係長、田中係長
欠席者	井出委員、下地委員、中澤委員
傍聴者	なし
次 第	1 開会 2 会長挨拶 3 議題 (1)意見調書の集約等について (2)行財政改革に関する提言書について 4 その他 5 閉会
配布資料	・次第 ・資料1 意見調書の集約等について ・資料2 さぬき市行政改革実施計画(令和4年度)取組項目進捗状況一覧 ・資料3 取組事項アンケート集計結果 ・資料4 さぬき市行財政改革実施計画(令和5年度~令和8年度)(※抜粋) ・(当日配布) 行財政改革推進委員会 意見調書

開会	
議 題 事務局	(1) 意見調書の集約等について <資料1、2について説明>
議長	長尾小学校と造田小学校の統合について、住民の感情に配慮する必要はありますが、造田小学校の生徒が何人まで減少したら統合する、といった基準を示した方がいいかと思います。
委員	長尾小学校と長尾中学校の小中一貫校については、実施が難しいとのことですので、検討がなくなった旨を記載してはどうでしょうか。
委員	小中一貫校のメリット、デメリットを比較して検討を進めていただけると良いです。
議長	小中一貫校の実施が難しい理由について、確認をお願いします。
委 員	会計年度任用職員の内容に関連しますが、再任用職員は、正規職員として取り扱われるのでしょうか。
事務局	正規職員に分類されます。
議長	定年延長については、次年度より定年が61歳となり、その後、2年毎に定年が1年ずつ延長していくこととなります。 正規職員は何人程度在籍していますか。
事務局	390 人程度在籍しています。
議長	都市部では、窓口業務の大半が会計年度任用職員となっているようです。さぬき市では、正規職員数と会計年度任用職員数の比率は偏っているわけではないようです。 施設使用料については、対象事業に充当しているということでしょうか。
事務局	対象事業へ充当しています。施設の管理費に充当し、使用者に還元するようにしております。

高松市の施設もございます。里帰り出産の関係で市外の施設もございます。

保育所、認定こども園、幼稚園の入所者数について、市外の施設が記載されて

いますが、高松市の施設でしょうか。

事務局

議長

広域入所の幼稚園については、どこに所在していますか。

事務局

あおば幼稚園は三木町です。バスの送迎もあるため、利用者数が多いです。

委 員

保育所、認定こども園では児童、幼稚園では園児と記載されていますが、正しい呼称なのか確認してください。

委員

施設利用の募集は、いつ頃行っていますか。

事務局

10月に募集を行っており、年明けから認定の決定通知を行います。

委員

幼稚園について、さぬき北幼稚園の園児数は3名となっています。

議長

その次に園児数が少ないのが、長尾幼稚園です。

事務局

長尾地区には認定こども園長尾学舎、あおば幼稚園、長尾聖母幼稚園、たらちね保育園、と選択できる施設が多いです。また、長尾幼稚園の建物の老朽化が進んでいることが、園児数が減少している要因だと考えられます。

委員

預かり保育も実施されていますか。預かり保育は、担任の先生とは別の方ですか。

事務局

預かり保育は、夏休みも含めて実施しており、預かり保育を担当する者と担任 の先生は、別の職員となります。

議長

建物の老朽化の話もありましたが、長尾幼稚園の建替について検討されていますか。

事務局

現在、検討は行っておりません。長尾幼稚園、造田幼稚園のどちらの建物も老 朽化していることや保育所のニーズが高まっている現状を考えると、建替が難 しい面はあります。

議長

長尾保育所に人員や財源を割り振る方が喜ばれるかもしれませんね。

委員

公立幼稚園と比較して私立幼稚園はサービスが充実しているように感じます。

事務局

私立幼稚園では、バスの送迎等の点で充実しているかと思われます。 以前の制度では、保育所では $0\sim5$ 歳まで所得に応じて保育料が必要でした。 しかし、制度が変わり、 $3\sim5$ 歳の保育料も授業料も無償化され、給食費だけ必要となりました。このため、以前は3歳になれば幼稚園へ行く流れがありましたが、あまり幼稚園へ移行しなくなっています。

委員

保護者からすると、長時間預けられるところを選びたいですね。

委員

私立保育所の方が延長時間も長いです。公立保育所は 18 時、私立保育所は 19 時までです。預ける時間が 18 時までの場合、保護者は 17 時には仕事を終わらせなければ間に合いません。保育所のニーズの増大は、このような影響もあるかもしれません。

委員

17 時に公立幼稚園の預かり保育へ子どもを迎えに行くと、残っている子どもは1、2名でした。17 時までには保護者が迎えに来ているようだったので公立幼稚園については、19 時まで預かり保育を行う必要はないと思います。

議長

子どもを長時間預けたければ私立幼稚園、早くに子どもを迎えに行ける場合 は公立幼稚園に通うということですね。

委員

津田こども園は 18 時 30 分までとなります。延長時間は 19 時までとなります。

委員

子どものことを考えると、預ける時間が長過ぎるのも良くないです。

議題

(2) 行財政改革に関する提言書について

事務局

<資料3、4について説明>

議長

アンケート結果の多い順に話を進めていきましょう。まず、1番多い項目が「子育て支援の充実」、次に「コミュニティバス運営形態の見直し」、次に、「ふるさと納税の取組推進」、「イベント補助金の見直し」、「公立保育所等の再編等」、「情報発信体制の充実」の4項目が続いています。

まず、「子育て支援の充実」についてです。昨年度は、子育て支援センターについて取り上げています。

委 員

妊娠期からではなく、結婚前から支援が必要だと思います。結婚の価値観が変化しており、結婚しても子どもがいらないという人も増えているため、さらに人口減少が進んでいきます。このため、結婚を希望する人を対象に、結婚前から相談支援を実施する必要があります。先進事例では、結婚前からの支援制度がございます。

委 員

東かがわ市では、縁結びの取組を実施されていますが、さぬき市の状況を教えてください。

事務局

東かがわ市の仲人の取組については把握していますが、本市では実施しておりません。東かがわ市の場合、仲人を市民に委嘱して取り組まれています。

委 員

商工会が婚活イベントを開催されているのではないでしょうか。

事務局

商工会の婚活イベントについては、コロナ禍を機に中止されています。

仲人については、香川県の縁結び支援センターが同様の取組を行っております。東かがわ市のような結婚支援センターはございませんが、県の取組に協力し、仲人の募集について周知しております。

委員

子育て支援サービスの充実を図るとありますが、市民病院の病児病後児保育 は定員が一杯だと聞きます。行政が取り組んでいるのでしょうか。

事務局

病院が委託しています。

委員

病児病後児保育だけでなく、様々な障害のある子どもを受け入れられる保育 所やデイサービスの充実も考えていただきたいです。

議長

病児病後児保育やADHDを含めた障害児保育に対応することが求められるかもしれません。

事務局

病児病後児保育については、市民病院とあおぞら保育園で受け入れております。

委員

その園に在園していないと利用できないのでしょうか。

事務局

あおぞら保育園については確認します。市民病院については、定員が空いていれば利用できます。

また、障害のある子どもについては、入所できるという内容の診断書があれば、受け入れております。

なお、その場合、サポートする職員が必要なため、会計年度任用職員を増員することとなります。現在、小学校の支援員が30名、中学校の支援員が9名いる状態で、今後増える可能性がございます。

委員

職員の確保がなかなか難しいと聞きます。

事務局

年度末になるにつれて、人材確保が難しくなってきますので、4月から保育士 を確保しておかなければなりません。

議長

次に、「コミュニティバスの運営形態の見直し」についてです。自動運転技術が確立されると良いですが、費用も高額となります。必要な時に乗り物を確保できるデマンド型については、地域の人には好まれない面もあると思いますが、いかがでしょうか。

委員

小田地区で実証実験が始まっています。始まって間もないので実績は出ていないと思いますが、周知してから開始するまでの期間が短く感じたため、市民の理解を得ないと利用促進に繋がらないと思います。

利用者が少ないため、運賃の値上げすることは良いことだと思います。ただし、単に利用者が少ない時間帯で、バスの有効活用に重点を置いているように見えます。簡単に予約でき、家の近くから乗れることで、デマンド型が成功すると思います。

委員

高松市の一宮コミュニティセンターでは、デマンド型の取組が行われています。そこでは、運転については無料ですが、介護することに対して500円の料金をいただいています。なお、75歳以上の自身で買い物ができる方等の制限はあります。現在、10人の担い手がおり、青色防犯パトロールを使用し、9時から16時まで稼働しています。当初は、100件程度の稼働でしたが、現在は700件程度まで増えています。バスを購入するのではなく、受付を社会福祉協議会に委託して運営するような方法も検討してはどうでしょうか。

議長

白タクに関連する法律に違反しないよう、福祉事業目的とし、輸送免許の対応 で済むことも考えられます。または、輸送を無料にし、付属サービスを有料とす ることで、福祉事業目的の輸送免許すら不要になることも考えられます。

従来のデマンド型の場合、タクシー免許を持っている事業者に業務を委託し、 アプリも運用するため、どうしても単価が高くなります。地域のボランティアの 心付けだけでするのであれば、車両保険を付けた車両を用意しなければなりま せん。

委員

保険については、十分に加入しているとのことでした。

委員

話の内容は変わりますが、近年、生ごみの対応について、問題となっています。 食品ロスが全国で 522 万トンあり、国民一人当たり1万7千円も掛かっていま す。ゴミの資源化をより進めないといけないと思っています。例えば、三豊市で は、2017 年にゴミを砕いて微生物を混ぜ、処理時に発生する熱で乾燥し、ゴミ を圧縮して固定燃料を作っています。費用は掛かるとは思いますが、1つの例となります。

また、現在、耕作放棄地が増えています。耕作放棄地にゴミを埋めて肥料にして、資源化することも考えてはどうでしょうか。

議長

ごみ処理については、一部事務組合で実施しています。構成団体の人口が少ないなか運営しているため、本来は少し厳しい状況かもしれません。ゴミの資源化ができれば、施設の長寿命化を図ることもできます。一部事務組合負担金が大きいのであれば、少しでもゴミが出ないような取組を進めた方がいいかもしれません。

それでは、コミュニティバスに話を戻します。色々な取組があるので、それを 活用するということを記載してはいかがでしょうか。

市としては、車両を用意しなければならないでしょうか。

委 員

先ほどの事例では、寄附等をいただいて購入されていました。

委 員

話の内容は変わりますが、観光収入について、さぬき市には、上がり3カ寺が所在し、外国人も参拝されるので、英語、韓国語、中国語の表示は不可欠です。もう1点ですが、県外者はさぬき市を通過するだけで立ち寄っていません。1番大事なのは、リピーターを増やすことです。そのため、さぬき市にしかない食べ物を作ることが重要です。例えば、もみじ饅頭の場合、あんこだけでなく、クリームやチョコレート等の若者向けの商品が提供されています。若者が注目する独自の食べ物を作らないといけません。他にも近江八幡市のバームクーへンは、全国からお客さんが集まっています。このような食べ物の開発について、観光協会と協力して実施しなければなりません。

議長

それでは、コミュニティバスに話を戻しますが、ご意見はございますか。

委員

デマンド型で成功している事例もあります。今の運営形態では利用しづらい と思っている方もいらっしゃるので、この点も検討いただきたいです。

議長

話をまとめますと、福祉サービスとして利用する場合、高齢者や体が不自由な 方はカバーできますが、それ以外の方々についてはデマンド型での対応をお願 いしたい、ということですね。

続いて、「公立保育所等の再編等」については、いかがでしょうか。

委 員

志度幼稚園の3歳児は、8名となっています。建設当初、1学年100人を想定されていましたが、想定の10分の1の人数となっています。また、志度保育所の場合、ハザードマップの浸水地域となります。このため、保育所、こども園、

幼稚園については、今後の方向性について示していただきたいです。高松市の場合、保育所を主体としたこども園に移行することを打ち出し、進めています。

議長

施設の統廃合ではなく、こども園への転換や需要に応じて職員を配置したほうが効率的かもしれないため、それを含めて対応が必要かと思います。

委員

空き部屋もあるため、建物に関しても検討していく必要があると思います。

議長

もう少し効率的な施設の運用、配置にするべきではないか、ということです。 将来の計画は明示的にはないかもしれませんが、整備計画や統合計画を検討す べきではないでしょうか。

委員

検討の方向性としては、こども園に向かうべきだと思います。

議長

こども園は、保育所と幼稚園の両方の機能があるため、使い勝手が良いと思います。通常は、幼稚園をこども園に移行するものでしょうか。

事務局

幼稚園の方が保育所より運動場が広いため、幼稚園がこども園に移行する場合が多いです。ただし、幼稚園をこども園に移行する場合、床暖房や自営調理室の改修が必要となるため、費用が大きくなります。

議長

志度幼稚園を子どものための施設に転換することも検討してもいいかもしれません。いずれにしても中長期の計画は必要だと思います。

委員

資料2に記載されている「No.23 研修制度の充実」の実績について、「その他研修」とありますが、内容について確認してください。

また、カスタマーハラスメントが問題となっていますので、クレーム対応の研修は必須となりますので、実施を検討してください。

議長

次に、「ふるさと納税の取組推進」についてです。昨年度の寄附額は、約4億6800万であり、過去と比較すると調子が良く、このまま頑張っていただけたらと思います。

次に、「イベント補助金の見直し」についてです。

委 員

イベントを各地区で実施するのではなく、市としてのイベントに集約してはいかがでしょうか。

議長

各地区に独自性がある点を考えると、難しい問題ですが、市民がみんなでイベントを作った方がいいのではないか、というご意見です。

次に、「情報発信体制の充実」についてです。

委 員

市のホームページの更新は、秘書広報課に集約して行っていますが、よりタイムリーに情報発信していくためには、各課から情報発信する形態にしてはいかがでしょうか。今の時代にタイムリーに情報発信できないのは致命的かと思います。

議長

その他にご意見はございませんか。

委員

高松市では、12 月から生成AIを業務に取り入れていくということが報道されました。さぬき市でも生成AIの活用は、検討されているのでしょうか。

事務局

8月頃から一部の職員で実証実験を実施し、職員から様々な意見をいただきました。しかし、生成AIを本格的に使用するには、有料サービスを使用しないといけません。現在は、無料サービスを使用して実績を積むため、12月から運用方針と届出制度を作りました。実績に応じて本格的に活用していきたいと思います。

議長

有料版だと機密情報も使用することができますが、高価なものとなります。

委員

「No.25 診療体制の充実、地域医療の継続」に関連した内容となりますが、市 民病院の救急の受入が断られると聞きます。救急救命は入っていないですか。

事務局

救急救命は、入っていません。

議長

救急救命の受入件数、受入率、断った理由について、確認してください。 他に意見がないようなので、以上で会議を終了いたします。

閉会